

メイシアター開館40周年記念

MOTHER

君わらひたまふことなけれ

脚本／マキノノゾミ

演出／内藤裕敬

キムラ緑子

升級

与謝野晶子、
青春グラフィティ

それはおかしくて、哀しくて、せつなくて、そして震えるほど美しい

Midoriko KIMURA and Takeshi MASU in

MOTHER

2025.9/10～9/14





キムラ 緑子



升 龍

や乃えいじ
(PM/飛鳥教室)

平井久美子



坂口修一

國藤剛志
(SEVENS)村角ダイチ
(THE ROB CARLTON)有田達哉
(南河内万歳一座)長橋 達也
(リリパットアーミーII)丸山文弥
(高砂内万歳一座)菊地彩香
(関西芸術座)

妻として、母として、歌人、詩人、評論家、小説家、童話作家として懸命に
生きた偉大なMOTHERと謝野晶子。

その晶子と夫と謝野寛〔鉄幹〕の下、北原白秋、石川啄木、佐藤春夫、平野萬里、
大杉栄、菅野須賀子、平塚明子らは集い、そして別れた。

あの屈まわしい大逆事件を挟んだ明治42年から大正2年の5年間。

若い彼らは文学に社会変革に、そして愛に命を燃やした

メイシアター 開館40周年記念

脚本/マキノノゾミ

演出/内藤裕敬

MOTHER

君 わ ら ひ た ま ふ こ と な か れ

黄金タッグ登場！

マキノノゾミと内藤裕敬がタッグを組むと聞いて、一瞬
「田舎」が蘇ったかと思った。

マキノ=ジャイアント花場、内藤=アントニオ猪木である。
王道正統派演劇のマキノノゾミ、ガチンコ過激演劇の
内藤裕敬。このふたりは一度だけ、劇場という名のリングで
手を合わせたことがある。1992年のウイングフィールド劇場
記念の「青木さん家の奥さん」(作・演出/内藤裕敬)である。

オレンジルームの名プロデューサーだった中島隆雄さん
がウイングフィールドのプロデューサーに就任。その

ハレの日に花を添えたのが「青木さん家の奥さん」
だった。芝居で受けた器は芝居で返す。中島門下の内藤、
マキノの勢ははかりだった。

あれから33年。改題のメイシアター開館40周年記念で
ふたりが初めて「作」「演出」のタッグを組む。おまけに
長年千鶴じゃなかったキムラ緑子や藤原喜明もとい、升駿も
出るというオールスター顔合わせ。驚くのはショー・ビョウならぬ
観客のあなたです。

小堀純(演出編集者)

内藤君へ

憶えてないと思うけど、昔、OMSの裏で煙草を吸いながら話した時、
大阪市主催だかのマラソンに参加する気だと言ってたよね。
「途中で煙草吸いながら完走してやろうと思ってよ」

そうやって、その頃の過剰な健康ブームみたいなものを嘲笑して
やりたい。凄いいこと言うなあと思ったな。自分には絶対できない。
そんな発想すらしたことなかった。違う道を走り抜けて、互いに今日まで
よく生き延びたものです。こんな日がくるとはね。楽しみにしています。

マキノノゾミ

マキノ君へ

お互い初めて会ったのは大学生の時だったよなあ。先のことは全く
分からず、ただやみくもに探し回る？肩で息をしながら？それでも
前のめり？結構めげたりして、頑張るもむしってね。思えば、みっともねえ、
あんまり他人には見せられないジタバタの20代だったと思ってます。

気がついたら国が年金くれるってよ。施設って言って良いのかどうかわかん
ねえんだけど、何か不思議だね。不思議にここまで来ちゃったね。不思議ついて
に初めて一緒にやってみる？施設、相当楽しみなんだけど。近々一杯行こ。

内藤裕敬

2025.9/10～9/14 吹田市文化会館 **メイシアター** 中ホール

9	10	11	12	13	14
	水	木	金	土	日
12:00				●	
14:00			●		●
17:00				●	
18:00	●	●			

※開場は開演の30分前

<料金>(全席指定/税込)当日各プラス500円

一般 6,500円 U-25 2,000円(枚数制限有)

※U-25の取り扱いにはメイシアター窓口のみ

※未就学児の入場はお断りしています。

※開演時間を過ぎてからのご入場は、指定の席にご案内できない場合がございます。

<お問合せ> メイシアター 06-6386-6333(9:00～18:30)

主催・企画・制作 | (公財)吹田市文化振興事業団

チケット一般発売
5月10日(土)より
※メイシアター・メイ
先行発売9日(金)より
(発売当日は2枚まで)



大阪府吹田市東町2丁目29-1

・阪急千里線吹田駅前すぐ
・阪急大阪梅田駅より乗車15分
・JR吹田駅より徒歩15分

※駐車場がございませんので、
車での来場はご遠慮下さい。

(チケット取扱)

・メイシアタープレイガイド窓口 06-6386-6333(9:00～18:30)
・メイシアターWEB <https://www.maytheater.jp/>
・チケットぴあ <https://w.pla.jp/t/maytheater-mother/>(Pコード:533-708)
・ローソンチケット <https://l-tike.com>(Lコード:53906)
・イープラス <https://eplus.jp/>
・カンフェティ https://www.confetti-web.com/@/may_mother

舞台美術 | 柴田隆弘 照明 | 山崎誠路 音響 | 高村 威 舞台監督 | 伊達真悟 衣装 | 中村洋一 ヘアメイク | Angie 演出助手 | KENSUSAKI
宣伝美術 | チャーハン・ラモン 宣伝写真 | 植村孝真事務所 衣装協力(宣伝写真) | 劇団五期会 制作協力 | 今井一恵、内藤礼子、(合)尾崎商店
協力 | オフィスマキノ、関西芸術座、劇団青年座、シス・カンパニー、SEVENS、創造Street、王道小劇場、ぴあ、PM/飛鳥教室、プレイヤーズエージェンシー、
(合)ヘアハグ、ライターズ・カンパニー、リコモーション、リリパットアーミーII、THE ROB CARLTON、舞夢プロ、南河内万歳一座